

大牟田市 ため池 ハザードマップ

たていしためいけ
立石溜池

凡 例

ため池浸水想定区域
(浸水深の目安)

5.0m以上
2階の軒下までつかる程度

2.0m～5.0m未満
1階の軒下までつかる程度

1.0m～2.0m未満
大人の腰までつかる程度

0.5m～1.0m未満
大人の膝までつかる程度

0.5m未満

避難所関連情報

 自主避難所兼
指定避難所

 指定緊急避難場所

 指定避難所

 福祉避難所

浸水到達時間

5分後

15分後

30分後

45分後

60分後

洪水浸水想定区域

5m以上10m未満

3m以上5m未満

0.5m以上3m未満

0.5m未満

水の流れ

←

土砂災害警戒区域
(土砂災害の恐れがある地域)

土砂災害警戒区域

土砂災害特別警戒区域

がけ崩れ

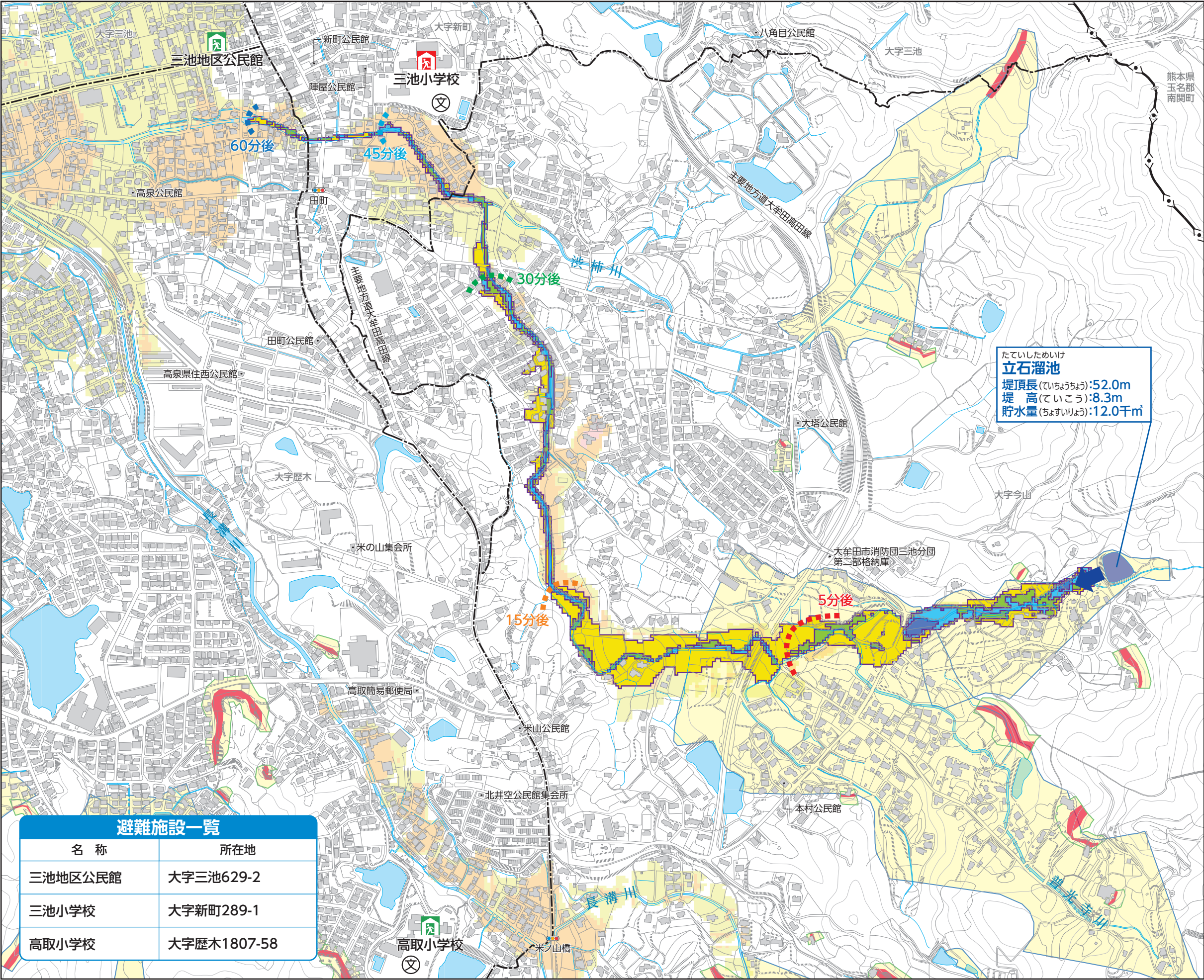
土石流

地すべり

0 100 200 300 400m

1:7,000

「この地図は、大牟田市長の承認を得て、同市所管の測量成果を使用して得たものである。(承認番号) 令3、都公第251号」
(禁無断複製) ©2023 ZENRIN CO., LTD.



このハザードマップは、地震等によって、ため池の堤体が決壊した場合に、どのような浸水被害となるかを知るために、ため池の水が満水位の状態^{ていたい}で決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況^{けっかい}（決壊後60分）を想定して作成されたハザードマップです。ため池決壊時には、同時に他の災害が発生する可能性もありますので、常日頃から危険箇所を把握し、安全な避難を心がけて下さい。

また、「水防法」に基づき国及び福岡県が作成した^{どうめんがわ}堂面川水系が想定し得る最大規模の降雨により氾濫したときの洪水浸水想定区域図と、「土砂災害警戒区域等における土砂災害防止対策の推進に関する法律」に基づき福岡県が土砂災害が発生する恐れのある区域として指定した、土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域を掲載しております。浸水が予想される場所にある避難場所では、建物の上方の階層を避難所として活用することにしてしています。避難場所への避難は、浸水が始まってからでは大変危険です。その場合は、無理に避難場所へは移動せず、浸水していない近くの高いところへ一時的に避難しましょう。